

2016-B

VI100-B

拠出金・基金
の名称

コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金拠出金(GCERF)

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金

【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国際安全・治安対策協力室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

- 1 マリ, ナイジェリアにおける草の根レベルの暴力的過激主義防止プロジェクト支援
- 2 バングラデシュにおける草の根レベルの暴力的過激主義防止プロジェクト支援

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成28年度	432,000	3,600	0	1米ドル=120円	100%
平成27年度	165,000	1,500	0	1米ドル=110円	100%
平成26年度	0	0	0	1米ドル= 97円	100%

【当該任意拠出金等の意義, 成果等に関する我が国としての評価】

「コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金(GCERF)」は, 暴力的過激主義の防止に焦点をあてて, 草の根レベルのプロジェクトに資金を拠出することをミッションとする世界で唯一の基金であり, 2016年からマリ, ナイジェリア及びバングラデシュで, 2017年からはケニア, コソボ及びミャンマーで, 現地政府, NGO, 企業等と連携して, 暴力的過激主義対策・防止に関するプロジェクトを行う。

暴力的過激主義対策は, 2015年5月に安倍総理が議長を務めてまとめ上げた「テロ及び暴力的過激主義対策に関するG7行動計画」に含まれる暴力的過激主義対策に関する事項のフォローアップを行うにあたり, 有益なパートナーとなると思料される。

テロの根本原因である暴力的過激主義対策を進めることは, 支援対象国の社会治安の安定につながるだけでなく, 現地の在留邦人や我が国企業の安全確保に繋がるものとして評価できる。

【備考】